

第45回全日本バレーボール小学生大会徳島県大会組み合わせ表

No.1

徳島県小学生バレーボール連盟

1. 日程

- 6月21日(土) うだつアリーナ (9:15 開会式)
- 6月22日(日) うだつアリーナ (9:30 競技開始)
- 6月28日(土) うだつアリーナ (9:30 競技開始)

2. 会場

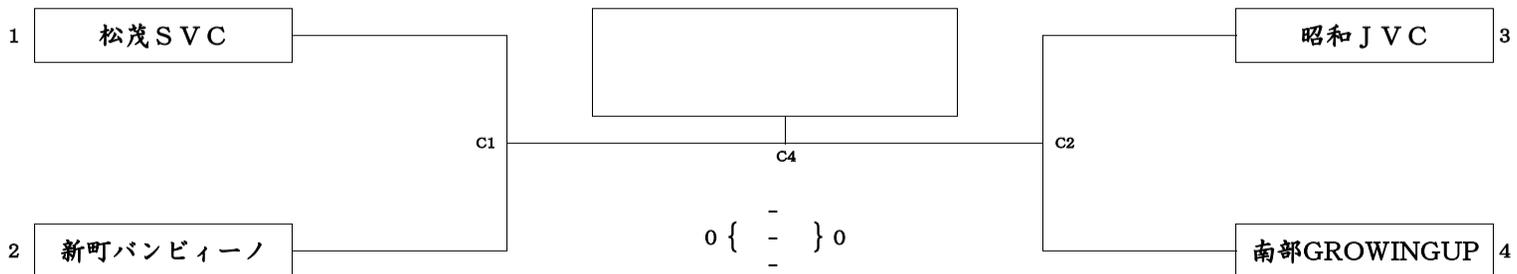
うだつアリーナ [A B C 各コート]

3. その他

- 混合組み合わせ表で「2番」を引いたチームのキャプテンは、開会式で選手宣誓を行う。
- 各コート第1試合目のチームは、「**会場設営協力者**」を1名以上設営に派遣し、会場の設営に当たること。その際の設営は、自チームが最初に試合をするコートとする。
会場設営割り当て
6月21日(土)Aコート試合順①Bコート試合順②Cコート試合順③の各チーム。
6月22日(日)Aコート試合順①Bコート試合順②Cコート試合順③の各チーム。
6月28日(土)A1B1C1の試合の各チーム。
- 第1試合目のプロトコール以後、アリーナへの入場が許可されるのは、試合をするチームの役員・選手及び審判員・コートオフィシャル(ラインジャッジ・記録員)、本部役員のみである(特別な場合を除く)。
- 試合においてベンチに入る監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会認定のバレーボールコーチ1~4のいずれかの資格、または日本小学生バレーボール連盟認定指導者の資格を有し、試合時には証明書を胸に下げていなければならない。
- 監督・コーチ・マネージャーとしてベンチに入るチーム役員の服装は、短パン・Tシャツは不可とし、チームで統一された同一メーカー同一規格のものを着用し、かつ上衣はえり付きシャツであること。また、左胸部に必ず規定のマークをつけること。
- 6月21日22日の各コート第1試合目の審判及びコートオフィシャルは、Aコート試合順⑦・Bコート試合順⑧・Cコート試合順⑨のチームが行う。その際、抽選番号の小さいチームからラインジャッジ2名並びに記録員1名、もう一方のチームからラインジャッジ2名を割り当てる。組み合わせの都合により1チームのみで行う場合もある。
最終日、第1試合目のコートオフィシャルは第2試合目の両チームに割り当てることを基本とする。
- 大会は、基本的に「帯同審判員制」で運営するため、勝者・敗者の別なく審判に協力すること。
各コート第1試合目の両チームの帯同審判員は、審判をするため、第1試合目のプロトコールまでに所定のコートへ集合すること。以後の試合は、前試合の両チームの帯同審判員が審判を行う。試合間は基本的に5分のため、自チームの試合終了後はコートに残り審判の準備をして待機すること。
- 敗者チームの選手は、試合終了後、次の試合のコートオフィシャルをするため、素早く準備を完了し待機すること。
- 試合経過によりコート及び試合順を一部変更することがある。
- 大会会場での「マナーの向上」に努めること。
※1 各チーム「ゴミ袋」を持参のうえ、自チームのごみは責任を持って持ち帰り、会場の美化に努めること。
※2 各チームは、コート・観覧席をはじめ、会場の玄関・通路・トイレなどの清掃・点検に協力すること。
※3 ボット・ビデオカメラ・携帯電話等の使用で会場の電源を使うことはできない。
※4 下足の扱いについては、入り口・玄関等へは置かず、必ずチームでひとまとめにして保管すること。
※5 上履きと下履きの区別を明確にすること。トイレでの履き替えが徹底できるよう指導しておくこと。
※6 体育館の玄関やロビー観客席等、アリーナ以外の場所でボールを使用しないよう指導しておくこと。
- 各会場では、会場設営ができるまで練習は厳禁となる。会場責任者が設営完了のアナウンスをするまでは、基本的にアリーナの外で待機すること。

男子の部

6月28日(土)



男子の部決勝戦のコートオフィシャルは、3位決定戦の両チームが2名ずつ出して行う。

男子の部3位決定戦は6月28日Cコート3試合目。コートオフィシャルはC1C2の勝者チームが2名ずつ出して行う。

3位決定戦

